

令和4年度
国の施策・予算に対する提案・要望
(新型コロナウイルス関連)

令和3年7月



さいたま市政の推進につきましては、平素から格別の御高配、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が急激な勢いで世界に蔓延している今般において、本市では、感染拡大防止対策や医療提供体制の充実、不要不急の外出自粛要請等に伴う市民生活や経済活動への影響の最小限化、新しい生活様式の実践に、国や県、医療機関等と連携を図りながら、全庁を挙げて取り組んでまいりました。

一方で、外出や営業の自粛等により、地域経済や市民生活に甚大な影響が生じており、事態の収束に向けては、長期化は避けられないものと想定しています。

本市では、新型コロナウイルス対策のために数次の補正予算を編成し、対応を図っているところですが、国の緊急経済対策に基づく支援を受けてもなお、多額の財政支出を伴っており、令和4年度以降の予算編成に向けて危機的な状況であることから、これまで行ってきた多種多様な行政サービスを今後維持していくことが困難になることが予想されます。

本要望書は、今後に向けて、新型コロナウイルス等に係る本市の様々な取組を進めるに当たり、国において制度及び予算などについて、御検討いただきたい主な事項を取りまとめております。

つきましては、これまで国が講じてきた緊急経済対策の影響もあり、大変厳しい財政状況にあることは承知しておりますが、今後の施策の展開に当たり、本市の要望実現に向けて、御高配を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月

さいたま市長 清水 勇人

1 新型コロナウイルスワクチンの確保と円滑な接種への支援

(1) ワクチンの確保と地方自治体に対する速やかな情報提供（要望先：厚生労働省）

対象者全ての2回接種が可能となるよう、ワクチン及び必要な資器材の安定的な供給を行うとともに、先の見通しが立てられるよう、ワクチン種別ごとの詳細な供給スケジュールや量について、高齢者接種終了後の中長期的なスケジュールも含めて速やかに情報提供を行うこと。

また、令和3年6月1日付けで、職域接種が6月21日より開始される旨の事務連絡が発出されたが、接種計画に影響する情報は、公表前に地方自治体に一刻も早く提供すること。

(2) ワクチン接種に係る財政支援（要望先：厚生労働省）

地方自治体が設置する大規模接種会場での接種に対して、地方自治体の負担が生じないように財政支援を講ずること。

また、ワクチンの供給が当初の見込みよりも遅れたことによる業務委託の変更やワクチンの配送方法の変更による新たな配送用物品の調達等が生じているため、今後も、こうした不測の事態に各自治体に対応できるよう、国による補助金上限額の更なる増額を行うなど、必要となる経費については、接種事務に携わる職員人件費も含め、地方自治体の負担が生じないように、全額国費による財政措置を講ずること。

2 再度の感染拡大や事態の長期化を見据えた感染防止策と医療体制の整備

(1) 保健所等の体制強化（要望先：厚生労働省）

本市では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い保健所の体制を強化するため、保健師を含む職員72名を増員するとともに、保健所内、全庁の応援体制により対応してきた。また、市民からの相談や感染者の調査、健康観察等に適切に対応すべく電話回線を大幅に増設するなどの対策を講じてきたところである。しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策が長期化する中、今後も起こりうる様々な健康危機事案へ迅速かつ適切に対応するためには保健所の更なる体制の充実が必要であることから、下記のとおり要望するものである。

- ① 保健所職員の負担軽減、適確な初動対応、他の行政サービスの継続実施のためには中長期的な観点のもと、平時より保健所の体制を強化する必要があることから、今後の新興・再興感染症対策を踏まえた保健所の適正な人員配置指針を示した上で、医師、保健師を含む専門人材の確保・育成対策や体制整備のための支援及び財政措置を講ずること。

地方衛生研究所は、試験検査や公衆衛生情報の収集・解析・提供等、本市の感染症対策に欠かせない重要な役割を担っている。今般の新型コロナウイルス

ス感染症の対応を踏まえ、今後の地方衛生研究所の体制強化を図るため、地方衛生研究所の法的な位置付けを明確にするとともに、施設、設備 及び検査機器の整備・更新並びに専門人材の確保・育成のための支援及び財政措置を講ずること。

(2) 医療機関に対する支援 (要望先：厚生労働省)

地域の医療提供体制は、新型コロナウイルス陽性患者や疑い患者を受け入れている医療機関はもちろん、様々な医療機関が連携し、役割を分担することで維持されているところ、現在、多くの医療機関が経営に多大な影響を受けていることから、経営の安定化のため、必要な財政支援を行うこと。特に、救急医療の機能低下は、地域の医療提供体制に多大な影響を及ぼすことから、継続的な救急医療の提供のため、地域の救急医療を担う医療機関に対し、必要な財政支援を講ずること。

(3) 検査体制の確保 (要望先：厚生労働省)

PCR検査に必要な試薬及び資材について、国がメーカー等と調整を図ることで在庫を確保し、安定供給を図ること。

(4) 認可外保育施設の利用料の減額に係る支援 (要望先：厚生労働省)

保育施設に対する登園自粛や臨時休園については、緊急事態宣言によって生じた社会的必要性に対応して行われていることを踏まえ、認可保育所と同様に認可外保育施設においても、利用者及び施設を支援する観点から、施設の登園を自粛した場合や臨時休園した場合の利用料の減額分など、臨時的な措置として必要な財政措置を講ずること。

3 雇用の維持と経済活性化

(1) 中小企業・小規模事業者等への継続的な支援

(要望先：経済産業省 (中小企業庁))

①継続的な資金面での支援

中小企業・小規模事業者に対する継続した資金繰り対策、各種給付金・助成金、家賃の負担軽減支援など、既存支援策の期間延長、要件緩和、再給付も含め支援策をより一層充実・強化すること。

特に、資金繰り支援については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長引いている現状を踏まえ、中小企業などに限られている融資の制度を中堅企業

も受けられるようにするとともに、公益法人等の法人形態も対象となるよう、信用保証制度を改正すること。また、既往債務の返済猶予等について、事業者の実情に応じた最大限柔軟な対応を徹底するとともに、条件変更に伴う追加信用保証料に対する補助を実施し、事業者の負担軽減を図ること。加えて、民間金融機関による実質無利子・無担保融資を再度実施するとともに、返済期間の長期化等の制度拡充を図ること。

②制度周知、申請支援

併せて、これら支援策の活用を働きかけるための周知・広報や申請サポート体制整備、申請簡素化、交付状況の開示、手続きが不慣れな事業者に対する専門家の支援等の制度の充実を図るなど、迅速で実効的な支給につなげること。

③営業時間の短縮要請に係る給付金等の支援

また、緊急事態宣言等の対象地域に限定せず、飲食店への営業時間の短縮要請を実施している地方自治体における感染防止対策の実効性を高めるため、引き続き協力金の上限額引き上げや規模に応じた適切な支援金額の設定など、関連業種も含め事業者を対象とした給付金の更なる充実を図ると共に、速やかに交付すること。

さらに、緊急事態宣言等が適用となる場合には、幅広い事業者が影響を受けることから、業種を限定せず幅広く給付金等を支給するとともに、売上減少要件（50%以上）も緩和すること。なお、金額については、事業継続や雇用維持を図れるよう個々の事業者の状況に応じた適切な額とすること。

（2）劣後ローンの制度化（要望先：経済産業省（中小企業庁））

「劣後ローン」については、その特性から市の制度融資における導入を検討しているが、他方で、劣後ローンは長期間返済不要（期限到達時の一括返済が原則のため、元本が減らない）、破綻時の劣後性（求償しても費用弁済の可能性が限りなく低い）といった特性上、信用保証協会の保証付き融資としての実行が困難である。市と地域金融機関が連携し、日常より取引のある地域金融機関を窓口とした信用保証付き融資とすることで、事業者は長期的に安定した資金調達に基づく計画的な経営改善や事業再生、事業転換支援等を地域金融機関から継続して受けることが可能となるため、国において信用保証協会による保証付き融資における「劣後ローン」を制度化するとともに、破綻時における国からの保険料を通常の制度融資よりも手厚くすること。

(3) アフターコロナ時代を見据えた支援（要望先：経済産業省（中小企業庁））

ウィズコロナ、アフターコロナ時代を見据え、テレワークなど新たな働き方の導入・定着及び社会全体のDXを一気に加速させるITインフラへの投資促進など、新分野展開や事業転換、生産性の向上・働き方改革の推進に取り組む企業を強く後押しする支援策の創設や支援の拡充を行うこと。

特に、企業のDX推進支援については、トップランナーや大企業に対する支援は国や県で実施し、中小零細企業に対する支援は市町村で実施する等、社会全体のDXを効率的に支援できるよう、国、都道府県及び市町村の役割分担の大枠を検討し、都道府県及び市町村へ示すこと。また、非製造業や小規模企業者・個人事業主に対するDX支援内容を積極的に検討し、検討内容を踏まえて地方公共団体へ技術支援すること。加えて、非製造業や小規模企業者・個人事業主のITインフラ導入支援として各自治体が推進する支援策に対して、継続的な財源支援を行うこと。

(4) 文化芸術に対する支援（要望先：文部科学省（文化庁））

地方自治体の実施する地域の実情に見合った効果的な支援策に対し、必要な財政措置を行うこと。

また、文化芸術活動の実態や関係者等の意向を的確に把握し、アーティストや文化芸術活動団体等の安定的な活動の促進に向けた継続的・中長期的なサポートを行うこと。

4 教育機会の確保

(1) ICT環境整備への継続的な支援（要望先：文部科学省）

教育機会の確保については、再度の感染拡大に伴う臨時休業等も想定し、全ての児童生徒の教育機会の確保のため、「1人1台端末」の環境維持に必要な児童生徒増及び学級増に対応できる情報機器等の調達に係る費用及び家庭学習のための通信機器整備支援等に係る費用について、継続的かつ十分な財政措置を行うこと。

また、児童生徒の「1人1台端末」の整備に伴い、教師の1人1台端末の環境整備も必要となることから、教師用コンピュータの整備等に係る費用について、国庫補助の対象とすること。

(2) 学校職員の負担軽減（要望先：文部科学省）

新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで純増する学校職員の負担

軽減については、教員の業務支援を行うスクール・サポート・スタッフの増員を図るための財政措置を行うこと。

(3) 学校における衛生用品の配備 (要望先：文部科学省)

学校における新型コロナウイルス感染拡大防止については、対応の長期化を見据え、衛生用品等の配備への財政的支援を継続すること。

5 地方自治体の財政に対する支援 (要望先：総務省、厚生労働省)

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが未だ立たない中、市民の命や生活を守るためには、感染拡大防止対策及び感染収束後の景気回復や需要喚起対策はもとより、地方創生・人口減少対策をはじめ、福祉・医療、防災・減災対策なども鑑みた一体となった政策が求められており、住民の安心・安全を支える基礎的な行政サービスの確保とその基盤となる地方財政の確立は必要不可欠である。また、アフターコロナ時代には、市民サービスの向上と効率的な行政運営を実現するためにデジタルファーストな行政運営が不可欠であり、新たな財政需要が継続することが見込まれる。

他方、本市の令和3年度の市税は、コロナ禍の影響による市民税の減少等により、前年度比約100億円の減収が見込まれ、その影響は中長期に及ぶものであり、甚大であることから、令和4年度以降についても地方交付税の必要額を確保するとともに、新たな財政需要に対応するために地方財政計画に歳出特別枠を設けることや新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の継続交付など、地方自治体が持続可能な財政運営を行えるよう必要な財政措置を行うこと。その際、人口及び事業者が集中していることや、多数の陽性者が発生している大都市の実態を踏まえるとともに、地方自治体の財政力に関わらず必要かつ十分な財政措置を行うこと。

また、第二種感染症指定医療機関であるさいたま市立病院は、新型コロナウイルス陽性患者や疑い患者の受け入れを行うに当たり、一部病棟の閉鎖や手術実施件数の抑制などによる収益の減少により、病院経営に影響が生じている。

市が運営する唯一の公立病院であり、地域の基幹病院としての地域医療における中核的な役割を果たすために経営の安定化は必要不可欠であることから、必要な財政支援を行うこと。

【参考】要望項目及び要望先一覧

1 新型コロナウイルスワクチンの確保と円滑な接種への支援		
(1)	ワクチンの確保と地方自治体に対する速やかな情報提供	厚生労働省
(2)	ワクチン接種に係る財政支援	厚生労働省
2 再度の感染拡大や事態の長期化を見据えた感染防止策と医療体制の整備		
(1)	保健所等の体制強化	厚生労働省
(2)	医療機関に対する支援	厚生労働省
(3)	検査体制の確保	厚生労働省
(4)	認可外保育施設の利用料の減額に係る支援	厚生労働省
3 雇用の維持と経済活性化		
(1)	中小企業・小規模事業者等への継続的な支援	経済産業省（中小企業庁）
(2)	劣後ローンの制度化	経済産業省（中小企業庁）
(3)	アフターコロナ時代を見据えた支援	経済産業省（中小企業庁）
(4)	文化芸術に対する支援	文部科学省（文化庁）
4 教育機会の確保		
(1)	I C T環境整備への継続的な支援	文部科学省
(2)	学校職員の負担軽減	文部科学省
(3)	学校における衛生用品の配備	文部科学省
5 地方自治体の財政に対する支援		
	地方自治体の財政に対する支援	総務省 厚生労働省

令和4年度国の施策・予算に対する提案・要望
(新型コロナウイルス関連)

令和3年7月

発行 さいたま市都市戦略本部都市経営戦略部
〒330-9588
埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
電話番号：048-829-1033 (直通)
ファックス：048-829-1997